

お知らせ … 鉄筋コンクリート造 3 階建て試験体を製作中

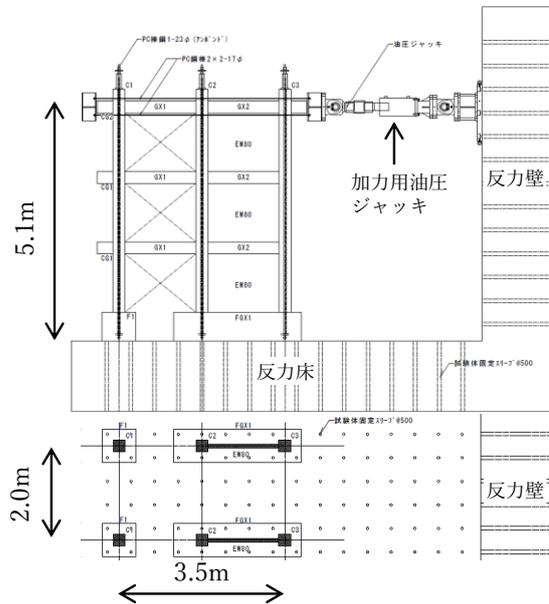
鉄筋コンクリート造（以下 RC 造）建築物の経時的な力学特性変化（架構，構造部材の剛性や降伏点の変化）について，これまで構造系の研究者に意識されてこなかった「乾燥」の有無をパラメータとした大規模骨組みの静的載荷実験を実施し，乾燥の影響に関する以下の成果を得ることを目指します。

- 1) RC 造架構の地震応答時に生じ得る危険性（過大な変形や偏心）とそのメカニズムの解明。
- 2) RC 造部材の形状，鉄筋比，部材間の剛性比および収縮ひび割れ発生箇所が架構の剛性・耐力（特に降伏点）に及ぼす影響評価。

上記静的載荷実験用の大規模（1/2 スケール）試験体を製作中であるので，実際の鉄筋コンクリート造の製作過程を公開します。

実施期間 令和元年 10 月 9 日 ～ 令和 2 年 1 月 30 日

実施場所 ES 総合館 1 階 構造実験室



完成図面（上：軸組図，下：1階伏図）



製作の様子（2019/10/9 現在，2 階床レベルの配筋中）

見学を希望される方は浅井までご連絡ください。